

日本語教育プログラム
(年次報告(平成24年度後期・25年度前期) I
日本語・日本事情教育)

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2014-04-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 原沢, 伊都夫 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.14945/00007695

ントテストの結果を送付し、学生の日本語力把握を促した。また、中間試験、期末試験結果は、履修状況とともに指導教員とNIFEE授業担当教員へ送付し、相互に連絡を取り合いながら、半年間の指導にあたった。

コースでは、留学生支援ボランティアや学外者をゲストに招き、学んだことを使い、同時に多様な日本語に触れる機会を作るよう心がけた。

コース以外にも日本人や日本文化への理解を深めるため、浜松市民のグループからの申し出を受け、月に一度交流する機会を設けており、この交流会は現在も継続している。

日本語教育プログラム

原沢 伊都夫

1. コースの概要

日本語教育プログラムは静岡大学で勉強する全ての留学生のための15週間の日本語コースである。学習内容には、日常コミュニケーションのほか、研究活動に必要な口頭発表やレポート執筆の技能なども含まれている。日本語を初めて勉強する人の入門科目（日本語1）、初級科目（日本語2）、中級前半科目（日本語3）、中級後半科目（日本語4）、および上級科目（日本語5）の5つのレベルがあり、プレイスメント・テストの結果によってレベルを決定する。所定の基準を満たせば単位が認定されるが、このプログラムで履修した単位は卒業単位には含まれない。

留学生の定員に空きがある場合には、静岡大学の研究者・留学生の配偶者などで、プレイスメント・テストの結果から、当プログラムの留学生と日本語力が同等であると判断され、センター長が適当と認めたものは、所定の授業料を納付してこのプログラムを受講することができる。ただし、成績評価及び単位の認定はできない。

2. 静岡キャンパス

平成24年度後期

開講期間は平成24年10月9日(火)から平成25年2月8日(火)までである。入門、初級、中級前半、中級後半、上級の5レベルを設置した。

【日本語1－A（日本語入門）】

授業時間数：週3コマ

学 習 内 容：初級文型の学習と総合的なコミュニケーション練習。

使用テキスト：『にほんご45じかん』、国際交流センター開発教材『平仮名』・『片仮名』

受 講 者 数：3名

【日本語2－A（日本語初歩）】

授業時間数：週3コマ

学 習 内 容：文章を読み、文法練習をする。会話、聴解、作文の練習をする。

使用テキスト：『英語版日本語中級J301』（スリーエーネットワーク）『大学・大学院留学生の日本語①』（アルク）

受講者数：5名

【日本語3－A（読解・文法）】

授業時間数：週1コマ

学習内容：さまざまな話題の文章を読む。文法・語彙練習をする。漢字・文法クイズを行う。

使用テキスト：『テーマ別中級から学ぶ日本語』（研究社）

受講者数：14名

【日本語3－B（聴解・語彙）】

授業時間数：週1コマ

学習内容：学習生活・日常生活での会話、講義等の独話を聞く力を養うと同時に、文脈の中での使われ方を通して語彙や語法を学んでいく。

使用テキスト：授業時にプリントを配布する。

受講者数：13名

【日本語3－C（作文・話し方）】

授業時間数：週1コマ

学習内容：作文に必要な表現を学ぶ。その表現を使って、自分に関係する日常生活の事柄を書く。次に、作文で書いた内容を口頭で表現する。これらの活動を通して、しっかりとした日本語のコミュニケーション能力を身につける。

使用テキスト：『どんなときにどう使う日本語の表現文型200』初中級、アルク

受講者数：10名

【日本語4－A（読解・文法）】

授業時間数：週1コマ

学習内容：さまざまな文章を読み、それによって日本事情も考察する。あわせて、文法、語彙、表現、漢字の力をつける。

使用テキスト：『テーマ別 上級で学ぶ日本語』研究社

受講者数：15名

【日本語4－B（聴解・語彙）】

授業時間数：週1コマ

学習内容：テレビドラマ「プライド」を鑑賞しながら、日常生活の話し言葉に慣れるとともに、様々なテーマについての知識を深める。また、ドラマにおける語彙を身に付ける。

使用テキスト：プリント教材を配布する

受講者数：15名

【日本語4－C（作文・話し方）】

授業時間数：週1コマ

学習内容：目上の人に宛てた丁寧なEメールや手紙の書き方を学ぶ。スピーチを通して作文を書く。

使用テキスト：『日本語上級話者への道 きちんと伝える技術と表現』

受講者数：12名

【日本語5－A（日本語総合）】

授業時間数：週1コマ

学習内容：大学の学部レベルの授業のための読解力を身につける。また、自分の考えを聞き手の立場に立って発表できる力を養成し、ディスカッションの場面では適切に意見交換できるスキルを学ぶ。

使用テキスト：新聞、雑誌、インターネット記事など

受講者数：8名

【日本語5－B（日本語総合）】

授業時間数：週1コマ

学習内容：大学の学部レベルの授業のためのレポートを書くためのスキルを学ぶ。

使用テキスト：プリントを配布する。

受講者数：10名

	月	火	水	木	金
1・2 8:40－10:10		日本語2－A 日本語基礎			日本語3－C 作文・話し方
3・4 10:20－11:50	日本語1－A 日本語初歩	日本語4－C 作文・話し方	日本語1－A 日本語初歩		日本語2－A 日本語基礎
			日本語3－A 読解・文法		日本語4－B 聴解・語彙
5・6 12:45－14:15	日本語2－A 日本語基礎	日本語1－A 日本語初歩	日本語4－A 読解・文法	日本語3－B 聴解・語彙	日本語5－B 日本語総合
7・8 14:25－15:55			日本語5－A 日本語総合		

平成25年度前期

開講期間は平成25年4月10日(水)から平成25年7月31日(水)までである。入門、初級、中級前半、中級後半、上級の5レベルを設置した。

【日本語1-a (日本語入門)】

授業時間数：週3コマ

学習内容：初級文型の学習と総合的なコミュニケーション練習。

使用テキスト：専門教育出版『にほんご45じかん』、留学生センター開発教材『平仮名』・『片仮名』

受講者数：2名

【日本語2-a (日本語初歩)】

授業時間数：週3コマ

学習内容：文章を読み、文法練習をする。会話、聴解、作文の練習をする。

使用テキスト：J BREDGE (凡人社)

受講者数：4名

【日本語3-a (読解・文法)】

授業時間数：週1コマ

学習内容：さまざまな話題の文章を読む。文法・語彙練習をする。漢字・文法クイズを行う。

使用テキスト：『テーマ別 中級から学ぶ日本語』(研究社)

受講者数：10名

【日本語3-b (聴解・語彙)】

授業時間数：週1コマ

学習内容：週刊ストーリーランドのアニメドラマを鑑賞しながら、日常生活の話し言葉に慣れるとともに、様々なテーマについての知識を深める。また、ドラマを通して生きた語彙に触れると同時に、語彙問題集によって、体系的に語彙力を身に付ける。

使用テキスト：『週刊ストーリーランドアニメ作品』、『語彙力ぐんぐん1日10分』

受講者数：8名

【日本語3-c (作文・話し方)】

授業時間数：週1コマ

授業内容：論理的な文章の書き方を学びながら、各課題に沿った口頭発表や討論を行う。

使用テキスト：『大学・大学院 留学生の日本語②作文編』アカデミック・ジャパニーズ研究会編著 (アルク)

受講者数：8名

【日本語4－a（読解・文法）】

授業時間数：週1コマ

授業内容：日本語の文章を読み、内容について話し合う。文法の練習をする。様々な語彙を使った練習をする。各課終了時に、文法・語彙テストを行う。

使用テキスト：『日本語中級J501』（スリーエーネットワーク）

受講者数：15名

【日本語4－b（聴解・語彙）】

授業時間数：週1コマ

授業内容：テレビドラマ「クロサギ」を鑑賞しながら、日常生活の話し言葉に慣れるとともに、様々なテーマについての知識を深める。また、ドラマにおける語彙を身につける。

使用テキスト：プリント

受講者数：15名

【日本語4－c（作文・話し方）】

授業時間数：週1コマ

授業内容：会話・作文ともに様々な状況を想定し、言葉の使い分けを学ぶ。事実や状況を正確に伝えたり、自分の意見を論理的に伝えたりする練習を行う。

使用テキスト：授業時にプリントを配布する。

受講者数：12名

【日本語5－a（日本語総合）】

授業時間数：週1コマ

授業内容：アカデミックな日本語用法・機能・文章表現についての理解を深める。一般教養的なテーマを取り上げ、大意を捉えて自分の意見や考察をわかりやすくまとめ、口頭で発表する練習を通じて、読解・聴解の技術を養う。

使用テキスト：必要に応じて、プリントを配布する。

受講者数：13名

【日本語5－b（日本語総合）】

授業時間数：週1コマ

授業内容：日本語文法の基礎的な項目を体系的に学ぶ。

使用テキスト：プリントを配布する。

受講者数：10名

	月	火	水	木	金
		日本語2 - a 日本語基礎		日本語5 - b 日本語総合	
3・4 10:20 - 11:50	日本語1 - a 日本語初歩	日本語3 - b 聴解・語彙	日本語1 - a 日本語初歩 日本語4 - a 読解・文法	日本語4 - b 聴解・語彙	日本語3 - c 作文・話し方
5・6 12:45 - 14:15	日本語4 - c 作文・話し方	日本語1 - a 日本語初歩	日本語2 - a 日本語基礎 日本語5 - a 日本語総合	日本語2 - a 日本語基礎	
7・8 14:25 - 15:55			日本語3 - a 読解・文法		

3. 浜松キャンパス

袴田 麻里

入門、初級、中級前半の3レベルを設置した。浜松キャンパスには、初級集中コースがないことから、毎学期国際交流センター経費で日本語1クラスは7回の補習を行っている。

平成24年度後期

開講期間は平成24年10月9日から平成25年2月8日までである。

【日本語1 - A (日本語入門)】

授業時間数：週3コマ+補習授業7回

授業の目的：「話す」「聞く」技能養成を目指す。仮名の読みは習得する。また、生活漢字を導入したり、生活会話の時間を設けることによって、日本での生活が円滑にできるようにする。

使用テキスト：『みんなの日本語 初級1』

受講者数：11名（留学生9、研究者1、配偶者1）

【日本語2 - A (日本語初級)】

授業時間数：週3コマ

授業の目的：初級後半の学習項目を文法を中心に学ぶ。特に「話す」「聞く」技能を向上させるため、聴解教材や会話練習を多く取り入れた授業を行う。

使用テキスト：『みんなの日本語 初級2』

受講者数：9名（留学生7、研究者1、配偶者1）

【日本語3 - A (読解・文法)】

授業時間数：週1コマ

授業の目的：様々な話題の文章を読み、中級文型・表現を学ぶ。

使用テキスト：新聞記事など生教材

受講者数：7名

【日本語3-B（聴解・語彙）】

授業時間数：週1コマ

授業の目的：身近な場面に関する日本語聴解、漢字・カタカナ語彙を習得する。

使用テキスト：『J-Bridge』

受講者数：6名

【日本語3-C（作文・話し方）】

授業時間数：週1コマ

授業の目的：書き言葉の特徴を学ぶ、テーマに沿って作文し、作文をもとに発表する。

使用テキスト：『大学生・大学院生のための日本語論文作成編』

受講者数：4名

	月	火	水	木	金
3・4 (10:20-11:50)	日本語1-A	日本語2-A	日本語1-A	日本語1-A	
5・6 (12:45-14:15)		日本語3-B		日本語2-A	日本語2-A
7・8 (14:25-15:55)	日本語3-C				日本語3-A

平成25年度前期

開講期間は平成25年4月8日から平成25年7月26日までである。

【日本語1-a（日本語初歩）】

授業時間数：週3コマ+補習7回

授業の目的：「話す」「聞く」技能養成を目指す。仮名の読みは習得する。また、生活漢字を導入したり、生活会話の時間を設けることによって、日本での生活が円滑にできるようにする。

使用テキスト：『にほんご45じかん』

受講者数：6名

【日本語2-a（日本語基礎）】

授業時間数：週3コマ

授業の目的：初級後半の学習項目を文法を中心に学ぶ。特に「話す」「聞く」技能を向上さ

せるため、聴解教材や会話練習を多く取り入れた授業を行う。

使用テキスト：『みんなの日本語 初級2』

受講者数：5名

【日本語3-a (読解・文法)】

授業時間数：週1コマ

授業の目的：長めの文章を読み、中級文型・表現を学ぶ。

使用テキスト：新聞記事、日本語能力試験問題集

受講者数：6名

【日本語3-b (聴解・語彙)】

授業時間数：週1コマ

授業の目的：身近な場面に関する日本語聴解、漢字・カタカナ語彙を習得する。

使用テキスト：『中級へ行こう』

受講者数：7名

【日本語3-c (作文・話し方)】

授業時間数：週1コマ

授業の目的：書き言葉の特徴を学ぶ、テーマに沿って作文し、作文をもとに発表する。

使用テキスト：『留学生のためのここが大切文章表現のルール』

受講者数：6名

	月	火	水	木	金
3・4 (10:20-11:50)	日本語1-a	日本語2-a	日本語1-a	日本語1-a	日本語3-a
5・6 (12:45-14:15)	日本語3-c		日本語2-a		日本語2-a
7・8 (14:25-15:55)			日本語3-b		

2013年静岡大学サマースクール

案野 香子

1. 目的

サマースクール学生に対する日本語・日本事情の授業を行うことにより、受講生の日本語運用力を高めるとともに、静岡大学の学生をはじめとする日本人・各国留学生との交流